

OPEN 神戸～市民に開かれた市政～

神戸市会議員 中央区

よこはた 和幸 かずゆき

よこはた和幸事務所

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通 4-1-12-8 階

TEL:078-335-0661 FAX:078-335-0662

E-mail : info@yokohata.net

2020 年冬号
市会報告

編集・発行 立憲民主党神戸市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

決算議会報告（期間：9月18日～10月28日）

インフルエンザ流行での
新型コロナウイルス対策に注力！

終息しないコロナウイルス感染症が、感染拡大期に移行しても、医療崩壊を起こさないことや、抗原検査・抗体検査・PCR検査の充実させねばなりません。インフルエンザ流行期でも市民の安心・安んを享受することが必要です。



決算特別委員会での質疑抜粋

さらに詳しい質疑の内容は
神戸市会ホームページをご覧ください



新型コロナウイルス感染症対策について

- Q** PCR検査など充実させつつ、医療崩壊を起こさせてはならない。どのような対策を行うのか。
- A** 中央市民病院に重症患者向けの臨時病棟の整備を11月の初旬から稼働予定している。遠隔医療システムの導入など診療の支援をはじめ、市内で医療体制の充実や安定確保をさせていただきたい。今後感染が増加し、感染拡大期に移行しても必要な病床を確保できると考えています。
- Q** 罹患者や医療・介護従事者やそのご家族に対しての風評被害の防止を徹底すべき。
- A** 大変重要なことと考えています。誰もが感染する可能性があること、罹患者を特別視しないことについてあらゆる場で啓発していきたい。心のケアも重要であると感じています。

ふきあい南北バスについて

- Q** ふきあい南北バスについて、前回の試験運行の反省を活かして、再開に向け運行を見据えてほしい。



- A** 利用の多い地域を対象にアンケートなどを通じて目的に応じたルートやバス停の配置を具体化したしまして、令和3年春ごろ試験運行を再開したいと考えている。

神戸市の財政上の課題について

- Q** 神戸市の財政上の課題は、人口が同規模の川崎市や福岡市に比べて市税収入が少ないことである。目標数値をもって市税収入の向上をすべき。
- A** ICTや文化・デザインなどいわゆるカタカナ業種の集積が薄い。これらの誘致をしたい。神戸空港、湾岸線、三宮再整備など中期的に投資を行い税減の確保に繋げていきたい。

国際金融センターの誘致について

- Q** 政府は、国際金融センターを東京に1つ、もう1つを関西圏か福岡圏のどちらかに選定する。神戸も積極的に誘致を働きかけるべき。
- A** 国の動きを注視し、情報収集をさせていただき必要な働きかけをしっかりと行いたい。

JR神戸駅周辺の整備について

- Q** JR神戸駅北側は湊川神社や個性のある商店も多く魅力がある。ハーバーランドだけでなく北側の整備も併せてすべき。
- A** バスやタクシーのロータリーなどが多くを占めており、人が快適に滞留できる空間が少ないといった点や回遊性が乏しいのが課題である。神戸駅前を風格ある空間にするために、車や人の動きを調査して検討している段階である。

裏面へ続く

西元町駅周辺の活性化について

Q 西元町駅周辺の活性化のためにも、横断歩道や地下道などでハーバーランドとの動線を確保すべき。



A 弁天町交差点が重要と考えている。西元町側にエレベーターを設置し、デッキをumieの建物まで延伸する。

ポートアイランドの将来構想について

Q ポートアイランドについて、人口設定から含めて、まちづくり構想をしっかりと設定し、島の将来構想を作るべき。

A 現在、大阪湾岸線の整備や港島学園の施設一体化校舎の整備など、地元と協議している。まちづくりを担う神戸市（都市局）としても、未利用地の利活用も含めて方向性を検討したい。

新型コロナウイルス感染症における各相談窓口一覧

※相談窓口の情報は日々更新されます。
各窓口にて詳細をご確認ください。



相談

感染の疑いや健康不安になった場合	新型コロナウイルス専用相談窓口	078-322-6250 (24時間対・多言語対応)
<p>予防に関すること、健康不安に対する相談。 少なくとも右記事項に該当する方は すぐにご相談ください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、光熱などの症状のいずれか。 高齢者や基礎疾患（糖尿病・心不全・呼吸器疾患等・免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方）のある重症化しやすい方で、発熱や咳のある比較的軽い風邪の方。 上記以外でも、発熱や咳など比較的軽い風邪症状が持続する場合。 	
生活が逼迫した、家賃が払えない、収入がなくなったなど相談したい場合	くらし相談窓口（中央区役所） ※くらしの相談窓口と教えてください。	平日 078-232-4411
育児や子育てに不安を感じた場合	子育て相談ダイヤル ※土日を含む24時間対応	真正塾 078-341-6493 しらゆり 078-594-7785 おるおるステーション 078-371-4351
上下水道料金の支払いが困難な場合	水道料金・下水道使用料の支払い猶予制度	水道局中部センター 平日 078-341-5451
風評被害を受けた場合	新型コロナウイルスに関連して、偏見、差別、いじめ、SNS等での差別的な被害があった場合。	神戸市人権推進課 平日 078-322-5234
経営全般に関して困ったとき（事業・財務・資金繰りなど）	神戸市経済政策課 平 078-360-3205 神戸商工会議所中央支部 平 078-367-3838 ひょうご・神戸経営相談センター 平 078-977-9079	商工中金 全 0120-542-711 日本政策金融公庫 平 0120-154-505

貸付・給付などの支援

コロナに感染した場合の手当	罹患した場合、働くことのできない期間の手当て 1日あたり上限 30,877円	中央区役所 保険年金医療課傷病手当金担当 平日 078-232-4411
住宅確保給付金 離職などにより経済的に困窮し住宅を喪失している方、または恐れのある方	単身：40,000円、2人：48,000円、 3人～5人：52,000円、6人：56,000円、 7人～：62,000円	くらし支援窓口（中央区役所） 平日 078-232-4411
市税の猶予をしたい場合	原則1年間猶予し、期間中は延滞金がかからない。	神戸市税務部収税課 平日 078-647-9475
国民健康保険・介護保険・国民年金保険 後期高齢者医療保険を猶予したい場合	保険料を納めることが困難と認められる場合で、一定の要件に該当する場合は、保険料の減免。	中央区役所 平日 078-232-4411
生活福祉資金貸付 （新型コロナウイルス特例貸付）	手元に緊急の現金が必要な時 収入減などに対する10万円～20万円個人貸付	社会福祉協議会 全日 078-262-1626
住むところがなくなった場合	退去を余儀なくされた場合は市営住宅に入居 市内100戸、家賃は2万円～4万円程度	神戸市住宅管理課 平日 078-595-6541
家賃支援給付金	法人最大600万円 個人事業主最大300万円	家賃支援給付金コールセンター 平日 0120-653-930